

【概要】

2015年度 民間住宅ローン利用者の実態調査 【フラット35利用者編】(第1回)

I 調査の概要

本調査は、調査対象期間(2015年3月～2015年6月)に民間住宅ローン(フラット35を含む。)の借入れをされた方を対象とし、利用した住宅ローンの金利タイプや住宅ローン選びに関する事項について、インターネットによるアンケート調査を実施し、そのうちフラット35利用者についての結果を取りまとめたものです。(回答数:235件)

II 調査結果の主なポイント

※<>は、本調査結果の詳細資料中の該当ページ

1 フラット35を知るきっかけは、「インターネット」が最多<p.2>

- ・フラット35を知るきっかけとして影響が大きかった媒体等は、「インターネット」(21.7%)、「折込チラシ」(18.3%)、「住宅情報誌」(14.5%)の順
- ・フラット35以外の住宅ローンを利用された方と比較すると、「折込チラシ」、「住宅情報誌」、「新聞広告」、「新聞記事」等の影響が相対的に高水準

2 フラット35を利用した理由は、「金利が低い」が最多<p.5>

- ・フラット35を利用した理由は、「金利が低い」(44.7%)が最多
- ・前回調査と比較して、「金利上昇に備えて将来の返済額を確定」(43.0%)が2位に低下

3 フラット35に対する満足度は、全ての項目で上昇<p.6>

- ・フラット35に対する満足度については、全ての項目で「大いに満足」又は「やや満足」が上昇
- ・平均点を比較すると、「融資額」以外の全ての項目で上昇